

試料・情報利用研究計画書(概要)				
研究番号	2026-1006	利用形態	共同研究	
研究題目	子宮体癌患者における多層オミックス解析と診療情報との統合解析		研究期間 (yy/mm/dd)	2026/5/28 ~ 2030/5/31
主たる研究機関	東北大学 大学院医学系研究科 婦人科学分野		責任者 氏名・職	重田 昌吾・准教授
分担研究機関	東北大学 東北メディカル・メガバンク機構		責任者 氏名・職	木下 賢吾・教授
研究目的と意義	<p>子宮体癌は世界的に増加傾向で、2021年には本邦で19,071人が新たに診断されています。早期の段階で発見されれば、手術療法のみで良好な予後を得ることが多い一方で、進行がんでは手術療法や薬物療法を組み合わせても予後はいまだに不良です。そのため、早期発見を行うことと新たな治療開発が求められています。</p> <p>私たちはこれまでに、一般住民を対象として子宮体癌患者の血漿メタボローム解析を行い、早期診断マーカー候補および再発予測マーカー候補を報告しています(Hishinuma E, et al. Cancer Metab. 2023)。</p> <p>本研究では、さらに多くの子宮体癌患者と一般住民コホートの血漿メタボロームデータを用いて同様の変化が見られるか調べ、将来の早期発見につながる手がかりを得ることを目的とします。また、機械学習を組み合わせることにより、特徴的な代謝物の組み合わせを見つめることを目指します。子宮体癌特有の血液検査の変化が明らかとなれば、将来のスクリーニングに応用できる可能性があります。</p>			
研究計画概要	<p>本研究では、子宮体癌患者の術前に採取された血漿メタボロームデータと、年齢およびBMIをマッチさせた一般住民コホートの血漿メタボロームデータの比較を中心に解析を行います。子宮体癌に関連する可能性のあるメタボロームデータの変化を抽出し、過去の報告と同様の傾向を示すか調べます。また、スクリーニングの観点で有用となり得る代謝物変化や組み合わせを抽出し、子宮体癌の可能性を推定する予測モデルの作成と評価を行います。</p>			
利用試料・情報	<p>対象： <input checked="" type="checkbox"/> 地域住民コホート調査 <input checked="" type="checkbox"/> 三世代コホート調査 <input type="checkbox"/> 船とこころの健康調査 <input type="checkbox"/> その他 ()</p> <p>調査期間： <input checked="" type="checkbox"/> ベースライン調査期間 <input checked="" type="checkbox"/> 第2段階調査期間 <input checked="" type="checkbox"/> 第3段階調査期間 <input checked="" type="checkbox"/> 第4段階調査期間 <input type="checkbox"/> 新しく試料・情報を収集する</p> <p>試料： 最大()人分 <input type="checkbox"/> DNA <input type="checkbox"/> 血漿 <input type="checkbox"/> 血清 <input type="checkbox"/> 尿 <input type="checkbox"/> 母乳 <input type="checkbox"/> 単核球 <input type="checkbox"/> EBV不死化細胞 <input type="checkbox"/> 増殖T細胞 <input type="checkbox"/> その他の試 ()</p> <p>情報： 最大(120000)人分 <input checked="" type="checkbox"/> 基本情報 <input checked="" type="checkbox"/> 調査票情報 <input type="checkbox"/> 家系情報 <input checked="" type="checkbox"/> 検体検査情報 <input checked="" type="checkbox"/> 特定健康診査情報 <input type="checkbox"/> 生理機能検査情報 <input checked="" type="checkbox"/> がん登録情報 <input checked="" type="checkbox"/> メタボローム解析情報 <input type="checkbox"/> マイクロバイオーム情報 <input type="checkbox"/> 認知・心理検査情報 <input type="checkbox"/> MRI画像解析情報 <input type="checkbox"/> MRI画像情報 <input type="checkbox"/> 全ゲノム解析情報 (全て) <input type="checkbox"/> 全ゲノム解析情報 (特定領域) <input type="checkbox"/> SNPアレイ情報 (全て) <input type="checkbox"/> SNPアレイ情報 (特定領域) <input type="checkbox"/> その他の情報 ()</p> <p><input type="checkbox"/> 岩手の試料・情報を使用する</p>			
期待される成果	<p>本研究により、早期発見を可能とするバイオマーカーを特定することができれば、罹患率が増加している子宮体癌の診断・治療に大きな貢献を果たすことが期待されます。</p>			
倫理審査等の経過	2025年6月 東北大学医学系研究科倫理審査委員会承認			
倫理面、セキュリティー面の配慮	倫理審査委員会で審査なされた内容に従って計画を実施します。地域住民コホート調査のデータを使用した解析は東北メディカル・メガバンク機構スパコン内で行います。			
その他特記事項	本研究は運営交付金により実施します。			
	*公開日 2026年6月16日			